

第24回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会ミニバスケットボール競技
茨城県大会結果速報(初日男子第三試合)

平成17年7月30日

【Aコート14時20分開始】 男子Aブロック第三試合

佐野	45	10	VS	12	36	下妻ジャスティス
栃木		9		3		
		18		5		
		8		16		茨城B

1Q 下妻 の連続得点でスタート。互いにマンツーマンディフェンスで頑張り簡単に得点を許さない。残り2秒佐野 がバスケットカウント、ワンスローも決め2点リードで終了。

2Q佐野 の連続得点後互いに得点を上げられず1分半を過ぎ下妻フリースローで初得点。その後佐野 のミドルシュート ドライブで加点。下妻は突破口を見つけられず前半を終了。

3Q佐野 が着実に得点。下妻は2分半を経過するも得点できずタイムアウト。下妻 のゴール下 のミドルシュートが決まり追いつけるも得点差は縮まらず17点差で4Qへ。

4Q下妻 の連続得点で追い上げムード。佐野も が得点し下妻の追い上げをなかなか許さない。下妻 の頑張りでのQはリード出来たが17点のビハインドは大きかった。

総評互いに高さはそれ程無いが、鍛えられたディフェンスが光った。佐野が総合力で上回ったが、高さの無いチームの手本としたい両チームでした。

(戦評) 赤津 正美

【Bコート14時20分開始】 男子Bブロック第三試合

高崎北部	54	7	VS	16	65	習台二
群馬		18		11		
		16		19		
		13		19		千葉

1Q 高崎北部マンツーマン、習台二はゾーンディフェンスでスタート。習台二 の力強い攻撃に対しディフェンスを頑張るが止められず習台二が9点のリードで終わる。

2Q 高崎北部 を中心にオフェンスのリズムを取り戻し、点差を1ゴールまで差まで詰め寄り前半を25-27で終了。

3Q 後半に入り、ベストメンバー同士の戦いになり一進一退で時間が進んだ。高崎北部 のすばらしいプレーでお互い譲らず5点差で最終クォーターへ。

4Q 4Qに入っても点数は僅差のまま進んだが、落ち着いた試合運びの習台二のペースを最後まで高崎北部は崩せずホイッスルとなった。11点差のナイスゲーム。

総評 スピードの高崎北部に対し、高さの習台二の戦いとなった。共に自分たちのプレーを出し切ったと思われるが、チームワークが最後まで持続できた習台二が勝利を勝ち取った。

(戦評) 川嶋 孝雄

【Cコート14時20分開始】 男子Cブロック第三試合

八代	62	17	VS	10	27	開桜小
山梨		12		9		
		21		6		
		12		2		東京

1Q ゲーム開始から、お互い前からプレッシャーをかけるディフェンス。開始2分、八代連続得点でリードを奪う。残り2分で開桜小も活躍で追い上げるも、7点差で1Q終了。

2Q 八代はボールをとりに行くもファールを連発。開桜小も八代をインサイド攻撃を抑えようとしてファールが続く。開桜小 のアウトサイドからのシュートと八代 のインサイドで得点し2Qは互角。

3Q 八代得意の速攻と のインサイド攻撃で、得点を重ねる。開桜小も離されまいと、気迫の攻めを見せるも得点に結びつかず、このクォーターで大量リードを許してしまう。

4Q お互い粗さがめだつなか、八代は着実に得点を重ね、逆に開桜小は気持ちのあせりからか、シュートが入らずさらにリードを許してしまっ。

総評 前半、開桜小は の活躍で懸命についていくも一試合通して着実に速攻と のインサイドで得点を重ねる八代に後半離されてしまった。しかし、開桜小も最後まで声が出ており気持ちの上では負けていなかった。

(戦評) 長妻 宏典